⑥ 第42回全国高等学校柔道選手権大会大阪府予選会 兼 第61回近畿高等学校柔道新人大会大阪府予選会 兼 第69回大阪高等学校新人柔道大会要項

【男子の部】

1. 大会日時

(1) 団体試合 令和元(2019) 年 11 月 16 日 (土) 午前 10 時 00 分

(2) 個人試合 令和元(2019) 年 11 月 17 日(日) 午前 10 時 00 分

(3) 計量日時 【選 手】 令和元(2019) 年 11 月 17 日 (日) 午前 9 時 10 分~ 9 時 45 分

代表校数・試合方法など、変

2019年9月1日頃に大

阪高体連柔道専門部ホームペ

ージに大会要項を掲載します。

更の可能性あり。

(4) 受付時間 【顧 問】 午前 9 時 10 分 ~ 9 時 45 分(各試合当日)

(5) 審判・監督会議 午前 9 時 50 分 ~ (各試合当日)

(5) 番刊・監1	 					
	団 体 試 合 個 人 試 合					
2. 大会会場	堺 市 立 大 浜 体 育 館 (南海本線「堺駅」西へ約 1 km)					
3. 申込締切日	令和元(2019) 年 10 月 16 日 (水) 郵送、メール共、正午まで 必着 のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。					
4. 申込先 (申込締切日の前2週間を、申込期間の目安 とする)	グランドードして呼吸し、野恩わました。					
5. 抽 選 (1) 日時 (2) 場所	令和元(2019) 年 10 月 26 日(土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 「千林大宮駅」 北へ約 1 km) ※ 墨書メンバー表 [I 部は厚紙・II 部は模造紙] ・ 参加料を持参すること。 (個人試合のみの場合は参加料を大会当日に持参)					
抽選結果はホームページに掲載する。						

- 6. 参加資格[必ず、大会申込締切日までに2019年度の全柔連登録を済ませておくこと。]
- (1) 年齢について〔全日制第3学年生徒は不可〕

参加選手は、個人・団体試合とも平成 13 年(2001年) 4 月 2 日以降に生まれた者で、平成 31 年(2019年) 4 月以前に、当該学校の在籍者であること。同一学年での出場は1回限りとする。但し、特例として、この項に定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。

(2) 転入生について

転入生は、大会申込締切日までに転入後6ヶ月を経過し、全柔連登録をしていなければ出場できない(外国人留学生もこれに準じ、かつ、団体試合の出場枠は1名とする)。但し、一家転住やその他特別の理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。

- (3) 参加選手は、本大会に参加することを学校長より承認されたものであること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 7. 参加制限
- (1) 個人試合 (7階級)
 - イ. 体重別試合とする。 100kg超級・100kg級・90kg級・81kg級・73kg級・66kg級・60kg級
 - ロ. 参加人数については、有段者は全階級フリー参加とする。但し、段外者は各階級1校2名まで

とする。(高体連強化選手は、特別枠用の入力シート・用紙で申し込むこと。)

ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることができる。

(2) 団体試合

- イ. 1校につき1チームを、I部またはII部に出場させることができる。
- ロ. I 部 (監督1名、選手5名、補欠1名、計7名) 但し、3名以上の登録選手がいれば出場を認める。
- ハ. Ⅱ部(監督1名、選手3名、補欠1名、計5名) 但し、2名以上の登録選手がいれば出場を認める。
- ニ. I 部については、他校との合併による合同チームでの参加は認めない(但し、統廃合校は例外とする)。 II 部については、選手が 1 名だけの各学校($2\sim3$ 校)でのみ合同チームの参加を認める。(19 ページ参照)
- ホ. 全日制と定時制・通信制を混ぜないこと。

8. 試合方法

- (1) 審判規定は、個人・団体試合とも国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (2) 個人試合
 - イ.トーナメント法による。
 - ロ. 試合時間は3分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
- (3) 団体試合
 - イ. **I 部は**トーナメント勝抜法により行い、勝ち残った上位4チームはリーグ戦とする。**Ⅱ部はトーナメント点取法で行う。**
 - ロ. 試合時間は3分間とする。
 - ハ. 上位16校の試合及び近畿大会出場決定戦より三審制とする。
 - 二. 先鋒より互いの選手を全て出場させ、自チームに選手が残った場合勝ちとする。
 - ホ. 試合は、I 部は各チーム 5 名で行い、試合毎に選手の配列(オーダー)を変えることができる。 II 部は各チーム 3 名で行う。
 - へ. 大将同士が引き分けの場合、代表戦を1回行う。
 - 代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。

(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。)※「僅差」は指導差2とする。

- ト. 選手の配列は段位に関係なく自由とする。
- チ. リーグ戦の順位の決定は次による。
 - ① 大将戦が引き分けた場合は、その試合は引き分けとする。
 - ② 4チームの勝率が同率および上位3チームが同率の場合は、各校代表者1名によるリーグ戦を行い、順位を決定する。
 - ③ 2校の勝率が同率であと1校を決定する場合は、各校1名の代表戦を1回行い、決定する。
 - ④ 代表戦で内容が同じ場合は、ゴールデンスコアを導入する。
- 9. 諸大会の出場
 - (1) 団体試合(I部) 近畿大会の出場 上位 10 校 全国選手権大会の出場 上位 2校
 - (2) 個人試合 近畿大会の出場 各階級上位 4 名 全国選手権の出場 60kg級・66kg級・73kg級・81kg級の優勝者 全国選手権無差別級予選会の出場 90kg級・100kg級・100kg超級の上位 4 名

10. 参加上の注意

(1) 選手変更

個人試合については、試合申し込み後、選手の変更は認めない。団体試合については、試合申し込み後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。但し、II 部 については、正選手が出場できない場合は、あらかじめ登録していた補欠選手から出場させるものとする。(HPよりプリントアウトし作成した「登録選手変更届」を、大会当日受付時に、本部に提出すること。)

- (2) 書類について (キリトリ線の箇所で必ず切り取ること。)
 - イ. 申込書類不備の場合は、一切受付をしないため、大会参加不可となるので十分注意すること。
 - ロ. 墨書メンバー表は抽選会当日必ず提出すること。尚、ペン書き・マジック書き・感熱紙等は不可。 (必ず、I 部は厚紙を、II 部は模造紙を使用すること。)
- (3) 付き添いについて

試合は全ての出場校について、引率責任者(顧問)の付き添いを必要とする。大会受付は、個人・団体 I 部については、引率責任者(顧問)が申し出ること。団体 II 部については、合併チームの全ての引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時に不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

- (4) その他
 - イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム、選手は、上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない場合がある。
 - 口. 合併チームの抽選会参加については、代表1名で可とする。
 - ハ. 靴袋を用意すること。

〈I部〉

☆墨書メンバー表〔**/写 糸氏**を使用〕☆

(ペン書き・マジック書き・模造紙・感熱紙等は不可)

※ サイズを間違えないこと。 (名前の裏面には、「〇〇高」と鉛筆で学校名を右上部に記入)

表面	14cm	14cm	14cm	14cm	14cm	14cm	14cm	14cm
畫畫	0							
25cm			0		0		0	O 25cm
	高							0
裏面								
鉛筆書き			0	0	0	0	0	0
25cm		高	高	高	高	高	高	O 25cm 高
		(120)		IEU	IEV			120

〈Ⅱ部〉

☆墨書メンバー表〔模造紙を使用〕☆

(ペン書き・マジック書き・厚紙・感熱紙等は不可)

☆墨書メンバー表の大きさ(縦 27.5cm・横 79cm) ☆

	79cm(ペン・マジック書き、感熱紙は不可)				
		先	中	大	
27.5cm	○ ○ 高	0	0	0	

※ 選手名は申込書の配列どおりであること。

(模造紙1/4片の大きさ)

【女子の部】

1. 大会日時

(1) 団体試合 令和元(2019) 年 11 月 9 日 (土) 午前 10 時 00 分

(2) 個人試合 令和元(2019) 年 11 月 10 日 (日) 午前 10 時 00 分

(3) 計量日時 【選 手】 2019 年 11 月 9 日 (土) 午前 9 時 10 分~ 9 時 45 分

※ 団体・個人試合とも、計量を実施する。

注意して下さい!

(4) 受付時間 【顧 問】午前 9 時 10 分 ~ 9 時 45 分(各試合当日)

(5) 審判・監督会議 午前 9 時 50 分 ~ (各試合当日)

(5) 番刊・監督伝議 十削 9 時 50 分 ~ (各試合当日)					
	団 体 試 合	個人試合			
2. 大会会場	八尾市立総合体育館ウイング (近鉄大阪線「河内山本駅」南南西へ約900m)				
3. 申込締切日	令和元(2019) 年 10 月 16 日 (水) 郵送・メール共、正午までに 必着 のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。				
4. 申込先 (申込締切日の前2週 間を、申込期間の目安 とする)					
5. 抽 選 (1) 日時 (2) 場所	(地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ徒歩約1 k m) ※墨書メンバー表・参加料を持参すること。 (個人試合のみの場合は参加料を大会当日に持参)	※ 常任委員会による責任抽選とする。			
	抽選結果はホームページに掲載する。				

6. 参加資格[必ず、大会申込締切日までに2019年度の全柔連登録を済ませておくこと。]

(1) 年齢について [全日制第3学年生徒は不可]

参加選手は、個人・団体試合とも平成 13 年(2001年) 4 月 2 日以降に生まれた者で、平成 31 年(2019年) 4 月以前当該学校の在籍者であること。同一学年での出場は1回限りとする。但し、特例として、この項に定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。

(2) 転入生について

転入生は、大会申込締切日までに転入後6ヶ月を経過し、全柔連登録をしていなければ出場できない(外国人留学生もこれに準じ、かつ、団体試合の出場枠は1名とする)。但し、一家転住やその他特別の理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。

- (3) 参加選手は本大会に参加することを学校長より承認されたものであること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 7. 参加制限
- (1) 個人試合
 - イ. 体重別試合(7階級)

78kg超級・78kg級・70kg級・63kg級・57kg級・52kg級・48kg級

- ロ. 人数の参加制限はなし。
- ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることが出来る。但し、同じ階級とする。
- (2) 団体試合
 - イ.参加人数は1校1チームで監督1名、選手3名、補欠2名、の6名とする。

34

- ロ. 2名以上の登録選手がいれば、出場を認める。
- ハ. 全日制と定時制を混えないこと。
- ニ. 他校との合併チームによる混合チームの参加は認めない(但し、統廃合校についてはこれを例外 とする)。
- ホ. 選手の配列(オーダー)については、体重区分の上限を、先鋒は52kg、中堅は63kg、大将は無差別とする。但し、体重区分の下限を設けない。
- へ. 体重区分については、補欠起用の際も同様とする。
- 8. 試合方法
 - (1) 審判規定は、個人・団体試合とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。
- (2) 個人試合
 - イ.トーナメント法またはリーグ戦による。
 - ロ. 試合時間は3分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。
- (3) 団体試合
 - イ.トーナメント点取法による。
 - ロ. 試合時間は3分間とする。
 - ハ. 勝敗が同数の場合は内容によってチームの勝敗を判定する。
 - ニ. チームの勝敗が決しない場合は、代表戦 (ゴールデンスコア) を引分けの試合より抽選にて行う。 引き分けの試合がない場合は全国選手権大会に準ずる。(判定基準は、「技有」または「指導差 1」 以上)
- 9. 諸大会の出場
 - (1) 団体試合 近畿大会の出場 上位 10 校 全国選手権大会の出場 優勝校
 - (2) 個人試合 近畿大会の出場 各階級上位 4 名 全国選手権の出場 48kg級・52kg級・57kg級・63kg級の優勝者
- 10. 参加上の注意
 - (1) 選手変更について

個人試合については、試合申込後、選手の変更を認めない。団体試合申込後、選手が何らかの理由 により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。(HPよりプリントアウトし作成した 「登録選手変更届」を、大会当日受付時に本部に提出すること。)

- (2) 書類について(キリトリ線の箇所で必ず切り取ること。)
 - イ. 申込書類不備の場合は、一切受付をしないため、大会参加不可となるので十分注意すること。
 - ロ. **墨書メンバー表**(模造紙)は**抽選会当日必ず提出する**こと。尚、ペン書き・マジック書き・感熱 紙は不可。サイズは下記に示すとおり。
- (3) 付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

- (4) その他
 - イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム、選手は上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない 場合がある。
 - ロ. 団体試合は、府柔連昇段試合の公認点〔16学~17学参照〕となるので、必ず、府柔連**成績カードを**(既に持っている者は) **持参する**こと。
 - ハ. 靴袋を用意すること。

☆墨書メンバー表の大きさ(縦 27.5cm・横 79cm) ☆ 79cm (ペン書き・マジック書き・感熱紙は不可)

				`
	0	先	中	大
27.5cm	_	0	0	0
	高	0	0	0

※ 選手名は申込書の配列どおりにすること。 (模造紙1/4片の大きさ)